

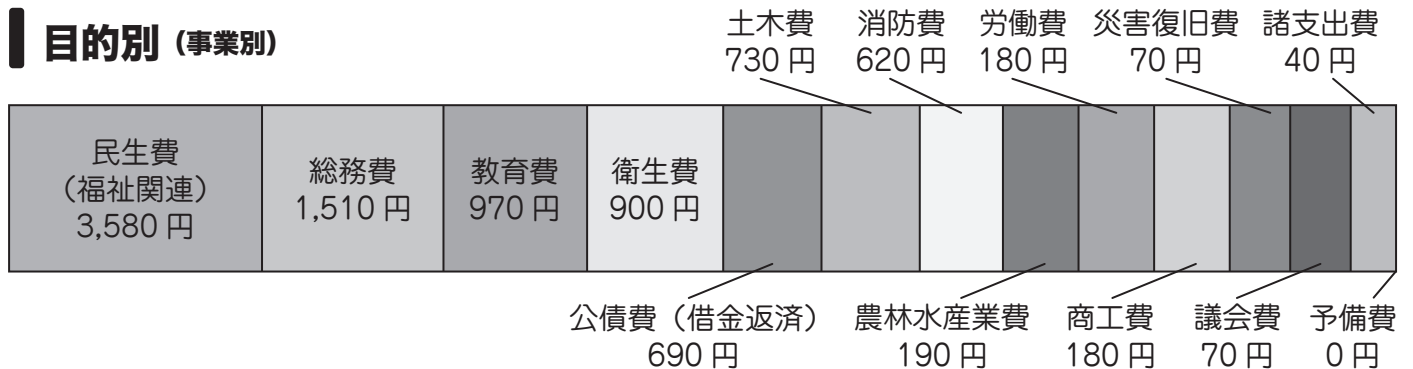


分かり易い財政分析!!

1,0000 円の税金の使われ方

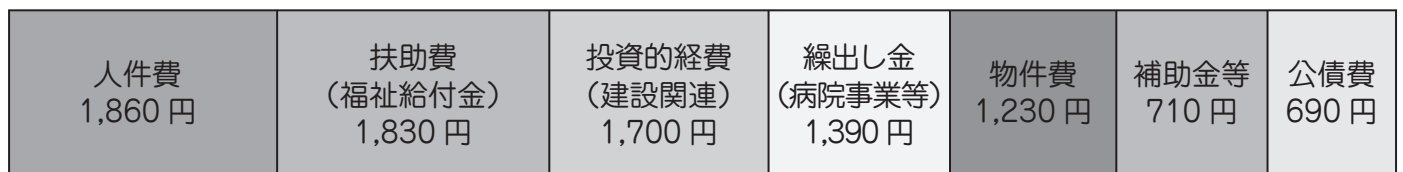
平成 27 年度決算資料を基に分析してみました。

目的別 (事業別)



- 目的別で見ると、民生費の突出し少子高齢化社会の特徴を現し、産業育成や外貨獲得の期待のできる農商工費に充当されにくくなっていることがわかる。

性質別 (支払項目別)



- 性質別では、意外に投資的経費が多いように思う。これは学校給食センター建設と言った大型事業によるものである。

どの様に感じますか?

財政分析と将来都市像としての課題

- 老朽化していく公共施設(小中学校、公民館、道路橋りょう等)の更新問題があります。財政負担が増す中、早急な検討を行います。
- 人口流失が問題となっています。特に若者世代の流失が増加しています。移住定住政策を実現しなければなりません。
- 空き家、空き地の有効活用、遊休農地の拡大への対策が必要です。
- 富士山世界文化遺産センターを活用し、富士山を活かしたまちづくりの検討が引き続き必要です。
- 福祉政策の多様化による財政負担が増しています。福祉の充実を行いつつ無駄の削減が必要です。
- 市街地のまちづくりでは、行政主導によるものか民間活力利用するべきなのか検討を進めています。



